

事業番号	02 04 02	事業改善シート(27年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	広聴事業費					担当課	部局	企画振興部	
							課・室	広報県民課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	koho@pref.nagano.lg.jp			
	施策の総合的展開				実施期間	H13 ~			

1 事業の概要

目指す姿	様々な手法により多くの県民の意見を収集し、施策に反映させ、開かれた県政を推進する。			
現状(予算編成時)	様々な手法を活用して広聴活動を行う 1 集会広聴(県政タウンミーティング) 2 個別広聴(県政ランチミーティング、県民ホットライン、県政モニター、県庁総合受付案内、県庁社会見学) 3 県民との協働に資する事業(県政出前講座)			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】		
	県民との協働による実施: 検討中	県政に関する意見の聴取という事業の目的から県が直接実施		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	様々な手法を活用して広聴活動を行う 1 集会広聴(県政タウンミーティング) 2 個別広聴(県政ランチミーティング、県民ホットライン、県政モニター、県庁総合受付案内、県庁社会見学) 3 県民との協働に資する事業(県政出前講座)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		1、県政タウンミーティング	直接	・県内各地で集会形式による意見交換会を実施	1,138	798	1,153
		2、県政ランチミーティング	直接	・知事室等で昼食をとりながら、1グループ(5~10名程度)と意見交換を実施	0	0	0
		3、県庁総合受付案内	委託	・県庁への来庁者に対する接客、庁内放送、県庁社会見学等の業務委託	5,373	5,372	7,998
	4、県政モニター制度	直接	・県政の主要課題、県施策で重点的に取り組むべき課題について時系列(定点)調査	0	0	4,777	
	5、県庁社会見学、県政出前講座	委託 直接	・県庁舎の施策説明や、見学者(小学生)が記者となり県の業務の取材体験を実施	498	415	482	
	6、その他の広聴事業、事務経費	直接	・パソコン等賃借料、消耗品代 等	861	911	852	
	合計			7,870	7,496	15,262	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	9,073	12,286	7,870	15,262
		補正予算				
		合計(A)	9,073	12,286	7,870	15,262
	Aの財源	一般財源	9,073	12,286	7,870	15,262
		県債				
		国庫支出金				
		その他	0	0	0	0
	決算額(B)		11,415	11,415	7,496	
概算人件費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00	6.00	
	概算人件費(C)	57,806	57,806	57,932	49,656	
概算事業費(B(A)+C)		69,221	69,221	65,428	64,918	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
県政タウンミーティング	8回	12回	11回	未達成	12回
県政ランチミーティング	7回	12回	9回	未達成	12回
県政モニターアンケート	3回	4回	4回	達成	3回

目標に対する成果の状況	<p>○県政タウンミーティング及び県政ランチミーティングについては、開催時期の調整等が難航し目標を達成することができなかったが、寄せられた提案を踏まえ、施策に反映することができた。</p> <p>具体的な事例については以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政タウンミーティング 「シビックプライド(住民が地域に誇りや愛着を持ち、自らも地域を形成している1人であるという認識を持つこと)運動」を広げることで地域の活力を生み出すことについての提案が「人口定着・確かな暮らし実現総合戦略」に反映された。 ・県政ランチミーティング 「NAGANO WINE」をブランド発信するために有効と考えられる、主要なワイナリーを周遊する取組についての提案を踏まえ、ワインバレー内循環バスの実証運行を行うこととなった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、様々な手法により多くの県民の意見を集約し、施策に反映させ、開かれた県政を推進する。